

活 用 事 例	愛知県豊橋市立牛川小学校	鈴木康弘校長
活用事例タイトル	レッツチャレンジ！～笑顔いっぱい三八市～	
対象授業科目/活動	生活単元	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>【単元名】 レッツチャレンジ！～笑顔いっぱい三八市～</p> <p>【授業者】 杉原知世教諭、小林良子教諭</p> <p>【対象学年】 特別支援学級</p> <p>【ICT 使用場面】</p> <p>今までに 3 回三八市で買い物実習をした。子どもたちは、買い物実習を繰り返し行い、買い物で伝えるべきこと、頼まれたおつかいを正しく行うこと、品定めをすることを学習してきた。また、三八市ではどんなものが売られているかにも目を向け始めている。次の学習では、家族のために買いたいものを選び、三八市に行くようにしたい。本時はその 4 回目の学習で自分が何を買うのかを決める授業である。子どもたちが何を買うかを決めるために、今まで撮りためてきた写真や動画をタブレット端末で確認し、振り返りをする。迷っている子に対しては、写真を拡大することで品物を見やすくし、焦点をしぼるように支援したい。タブレット端末の操作に慣れている子とそうでない子がいるので、グループわけを工夫し、グループ内でコミュニケーションをとりながら自分の買いたい物を選ぶように促していきたい。また、家族のために自分がどうしてその品物を選んだか理由を言える子にはみんなの前で発表させたい。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<p>【単元の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲の人への思いをふくらませながら、三八市での買い物を楽しんで行おうとしている。 (関心・意欲・態度) ・ グループの仲間とコミュニケーションをとりながら、買い物をすることができる。 (技能) ・ 三八市のよさを家族や友達、店の人に自分なりの方法で伝えることができる。 (表現) 	

1 単元名 レッツチャレンジ! ~笑顔いっぱい三八市~ (本時 19/25)

2 単元の目標

- ・ 周囲の人への思いをふくらませながら三八市での買い物を楽しんで行うことができる。(関心・意欲・態度)
- ・ グループの仲間とコミュニケーションをとりながら買い物をすることができる。(技能)
- ・ 三八市のよさを家族や友達、店の人に自分なりの方法で伝えることができる。(表現)

3 単元の構想 23時間完了 (※支援・留意点 ◆ICT活用)

自分が育てたい野菜の苗を買いに行こう⑤

- 自分が育てたい野菜を決め、買いに行く
 - ・ なすが好きだからなすを買う
 - ・ お父さんはトマトが好きだからトマトにする
 - ・ 甘いからすいかがいいな
 - ・ 三八市ってどんなお店があるのだろう
 - ・ どんなふうに買えばいいのかな
- 買い物に行こう!
 - ・ おいしい野菜がたくさんできるといいな

チャレンジ1
「〇〇の苗を1本ください。」(買い物実習)
大きな声で正しくいいます。

※買い物を通してコミュニケーション能力を高めるために、「チャレンジ」の内容をスモールステップで構成する。

◆昨年農園で育てた野菜を思い出すために、野菜の写真を大型テレビで映し出す。【興味・関心】

※保護者に野菜の苗を買いに行くことを知らせ、子どもたちの相談にのってもらようとする。

※お店の人にわかりやすく伝えるために、ほしい苗を指差しし、本数を指で表す練習をしておく。

- 三八市ってどんなところ?
 - ・ 野菜を売っていたよ ・ お菓子があったよ
 - ・ だんごがおいしかったね

- カレーの材料って何がある?
 - ・ じゃがいも、にんじん…



- 買い物の練習をしてみよう
 - ・ うまくできたよ ・ はやく行きたいな

- 買い物に行こう!
 - ・ どの店がいいかな
 - ・ にんじんでもいろいろあるよ
 - ・ どれを買おうかな
 - ・ うまくいえたよ
 - ・ おつりももらえたよ



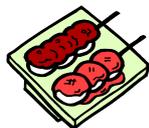
- 家の人からおつかいをたのまれたよ
 - ・ しんせんな野菜を買いたいな
 - ・ 家族が喜ぶ野菜がいいな
 - ・ しんせんな野菜って? これでもいいのかな?

- 買い物に行こう!
 - ・ 元気のいい、おいしそうな野菜をゲット!

夏休みに三八市で買い物してみたい

- おつかい大作戦が成功したよ!
 - ・ お父さんが喜んでくれたよ
 - ・ お母さんがお料理につかってくれたよ
 - ・ 「おいしい」っていっていたよ

- 三八市で…を買いたい! (本時)
 - ・ だんごがおいしかったので、食べさせたいな
 - ・ 家族がよるこんでくれるものは、なんだろう
 - ・ お料理に使う野菜がいいかな



- 買い物に行こう!
 - ・ 喜んでくれるかな?
 - ・ きっとおいしいぞ

- 友達や家の人に三八市ことを教えてあげよう
 - ・ おまけをしてくれたよ ・ しんせつだよ
- 三八市のお店の人が元気でお店を続けてくれるといいね

カレーの材料を買いに行こう⑤

チャレンジ2
「〇〇を5個ください。」(買い物実習)
みんなで決めたカレーの材料を正しく買います。
チームで協力してがんばります。

◆自分たちが興味を抱いたお店の人や物をタブレット端末で撮影し、次時のふり返りに活用する。【興味・関心】

◆カレーの写真を大型テレビに映し出し、どんな材料が使われているかを確認する。【課題提示】

※一人一人が責任をもって買い物をしてくるようするために、一人一品を決める。

◆タブレット端末で買い物ごっこの様子を撮影し、振り返ることにより買い物への意欲を高める。【ふり返り】

◆買い物の様子をタブレット端末で撮影し、次時のふり返りや保護者への紹介に活用する。【ふり返り・情報共有】

※保護者の方と一緒にカレー作りをし、映像を見ながら感想を交流することで自信をもたせ、次回の買い物への意欲づけをする。

親子でカレーを作ろう②

- ・ おいしいね ・ 材料が安く買えたね
- ・ 家族のためにおいしそうな〇〇を買ってきてほしいな

家の人から頼まれたおつかいをしよう⑤

チャレンジ3
「〇〇を〇個ください。」(買い物実習)
家族からたのまれた野菜・果物をまちがえずに買います。チームで協力します。

※「おつかい大作戦」として家族のために買い物を行うことで、おいしい野菜を見つけてこようとする意欲をもたせる。

◆野菜の写真を拡大提示して比較することで、「しんせんな」野菜を見分けるこつを考えさせる。【課題提示】

※実物をつかい、判定員を置いたチャレンジ形式で買い物ごっこをする。名前と品物を一致させ、よりよい野菜を選ぼうとする意欲を高める。

◆買い物の様子をタブレット端末で撮影し、次時のふり返りに活用する。【ふり返り】

今度は自分で考えて買ってみたいな!⑤ (本時2/5)

チャレンジ4
(買い物実習)
「〇〇を〇個ください。」
自分が家族のために買いたい物を考えて買います。

◆第四回目の買い物実習への意欲を持たせるために、お母さんからのお礼ビデオレターを見る。【興味・関心】

※家族に食べさせてあげたいという気持ちを大切に取り上げ、買う内容を考えさせる。

◆自分が買いたい物を決めるために、今まで三八市で撮影した動画や写真をタブレット端末で見ながら振り返る。【ふり返り】

※どうしてその品物を選んだのか理由が言える子には、理由も言うように促す。

※どの子もタブレット端末を操作し、また操作がスムーズにできるようにするためにグループ分けを工夫する。

三八市って楽しいよ③

※買い物実習をした時の写真の入った作品を作り、感謝の気持ちを三八市の店の方に伝える。

4 個別の児童の実態・単元目標・支援

削除しました。

5 本時の授業について

今までに3回三八市で買い物実習をした。子どもたちは、買い物実習をくり返し行うことにより、買い物で伝えるべきこと、頼まれたお使いを正しく行い品定めをすることを学習してきた。また、三八市ではどんな物が売られているかにも目を向け始めている。第4回の実習では、家族のために自分が買いたい物を考え買い物に行くようにしたい。本時は4回目の実習で自分が何を買うのかを決める授業である。子どもたちが何を買うかを決めるために、今まで撮りためてきた写真や動画をタブレット端末で確認しふり返りをする。迷っている子に対しては、写真を拡大することで品物を見やすくし、焦点をしぼるように支援したい。タブレット端末の操作に慣れている子とそうでない子がいるので、グループ分けを工夫しグループ内でコミュニケーションをとりながら自分の買いたい物を選ぶように促していきたい。また、家族のために自分がどうしてその品物を選んだか理由を言える子にはみんなの前で発表させたい。

(1) 目標

○家族のために三八市で自分が買いたい物を選ぶことができる。

A 児 タブレットを操作し、自分が家族のために買いたい物を選び理由を発表することができる。

B 児 グループ内の子を助けてタブレット操作し、自分が買いたい物を選び理由も発表することができる。

C 児 タブレットを操作し、自分が家族のために買いたい物を選ぶことができる。

D 児 タブレット操作をグループの友達に教えてもらいながら、自分の買いたい物を選ぶことができる。

E 児 タブレットを操作し、自分が家族のために買いたい物を選び理由を発表することができる。

F 児 タブレットの操作をグループ内の友達に教えてもらいながら、自分の買いたい物を選ぶことができる。

(2) 準備 写真カード カテゴリーカード (やさしい・くだもの・花・おかし) ワークシート

タブレット端末2台 大型テレビ パソコン